

第1回京都てんかん診療講演会 『コロナ禍におけるきめ細やかなてんかん診療』

共催

京都大学医学部附属病院・京都府立医科大学附属病院・京都府医師会



後援

京都府（予定）

日時

2022年 **2月17日**（木）18:00～20:10頃

対象

てんかん診療に関わる・今後関わる
可能性のある全ての医療者・医療系学生

開催形式

WEB（Zoom）

てんかん診療に関して、京都府内では京都・乙訓地域と比べて北部・南部地域には中核病院がないのが現状です。今後の京都府のてんかん診療の均てんかん化のために、京都府全域のてんかん診療に関わる可能性のある全ての医療関係者を対象としまして、京都大学医学部附属病院・京都府立医科大学附属病院・一般社団法人京都府医師会の3者の共催のもと、本講演会を企画しました。

開会の辞

18:00～18:05

京都大学医学部附属病院 病院長

宮本 享

座長・司会

禹小児クリニック 院長 / 京都府医師会 理事

禹 満

京都大学大学院医学研究科 てんかん・運動異常生理学講座 特定教授

池田 昭夫

講演1

18:05～18:30

**2年にわたるCovid-19流行をふりかえって
一府内第一例受入れから現在まで一**

京都市立病院 感染症科・副院長

清水 恒広 先生

講演2

18:30～18:55

**三次救命救急センターでのてんかん診療の現状
～てんかん重積発作と急性脳症～**

京都第一赤十字病院 脳神経・脳卒中科 部長・急性期脳卒中センター長

今井 啓輔 先生

講演3

18:55～19:20

コロナ禍における小児てんかん診療について

京都府立医科大学医学部 看護学科小児科学 教授

森本 昌史

講演4

19:20～19:45

コロナ「禍」が考えさせた、日本の成人てんかん医療の今後の在り方

京都大学医学部附属病院 脳神経内科（てんかん・運動異常生理学講座）特定助教

宇佐美 清英

講演5

19:45～20:10

てんかん外科の実際

京都大学医学部附属病院 脳神経外科 講師

菊池 隆幸

閉会の辞

20:10～

京都府立医科大学附属病院 病院長

夜久 均

日本医師会生涯教育講座 各0.5単位 【8：感染対策 / 10：チーム医療 / 29：認知能の障害 / 35：けいれん発作】

ご参加希望の方は2月14日までに右記
のQRコード又はURLの申込フォーム
よりお申込みください。



<http://urx3.nu/XDOu>

【お問い合わせ】
京都大学医学部附属病院
地域医療連携室
TEL：075-751-4320